

## 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	船橋県民の森 11月の自然ウォッチング 森のめぐみでゲームとおもちゃ作り ～人と森のすてきな関係を見つける～		
開催日時	2022年11月20日(日) 10時～12時		
開催場所	船橋県民の森 (船橋市)	一般参加者	16名

**活動概要** 「森のめぐみでゲームとおもちゃ作り」シリーズは、石油なんか使わなくても暮らしてきたことを、次世代へ伝えたく思い工夫してきた講座です。自然からの恵みを生かしてきた知恵として、今回は、長い間人類を食料としても支えてきてくれた木の実(シラカシ、トチ)と衣服の材料として江戸中期頃まで盛んに使われてきたカラムシに焦点を当てて紹介しました。

未来にむけ、人と共に生態系作りで活躍していきたくてくれそうなシラカシの木を好きになって欲しいと願い、シラカシ(ドングリ)パチンコも開発してみました。

			
木の実いろいろ表	木の実いろいろ表を使ってのお宝探し	ドングリから漢字「白」ができたこと	天然素材(セロテープ・輪ゴム)を使って作ったシラカシパチンコ

●講座全体では、ビンゴの課題と「木の実いろいろ表」の木の実を移動しながら探し、楽しみました。シラカシパチンコその他、出会うことができた主なことを以下に記載します。

- 【カラムシの皮をむいてのひっぱり相撲】パパ、ママも夢中で皮をむきました。
  - 【木から作れるものクイズ】優秀な代替プラスチック、衣服のレーヨン、セロテープを作れる紹介
  - 【エゴの実+水実験】ペットボトルごと振ると急に泡立つことに驚き、石鹼に使った知恵に感心
  - 【運動広場でのお宝さがし】10種類の木の実の他、ウサギの糞、ツチイナゴ、イヌシデの種飛ばし
  - 【赤いもの探し】フユイチゴの実は、例年より少し遅めになっていました。
  - 【トチの実キャッチボール】は、時間の都合で若干の体験としました。2人3人で2個3個を同時に投げて回すとドキドキ感と成功感がたまらなく面白い遊びであること、縄文時代に土偶の顔にされるほど大切にされていたことを伝えることができました。
  - 【SDGsの指文字作りの工夫】子どもたちの思考は柔軟で、抵抗なく作ることができました。
- ・ビンゴとお宝探しの景品として、環境冊子「地球教室」とカラスウリの種、コアラのマーチ(コアラ基金)を進呈しました。

※全体を通じて「おもしろい」「驚き」との声が上がり、参加者に好評でした。

				
カラムシの皮むき	カラムシの皮でひっぱり相撲	木で作れるものクイズ	ウサギの糞	SDGsの文字の形を自分で工夫し、指で作る。

FIIC講師 西河内ひとみ